

スポーツ大国オーストラリアの最新動向と本県の取組みについて

一般財団法人自治体国際化協会シドニー事務所 研修生 國崎 麗子

1. 2023年オーストラリアにおけるスポーツ動向

オーストラリアでは、誰もが小さい頃からスポーツを楽しんでいて、スポーツは生活に欠かせない重要な要素と言っても過言ではない。

2023年10月に、オーストラリア政府が発表した全国調査¹によると、15歳以上の国民の78%が、週1回以上、スポーツもしくは身体を動かす活動に参加しているという。参加人数の多いスポーツ（上位10位）は右記のとおりである。

15歳以上の男性		参加人数 (推計)	15歳以上の女性		参加人数 (推計)
1	ランニング・陸上競技	2,084,000	1	水泳	2,245,000
2	サイクリング	1,748,000	2	ランニング・陸上競技	1,640,000
3	水泳	1,702,000	3	サイクリング	1,063,000
4	ゴルフ	1,020,000	4	ネットボール	573,000
5	サッカー	1,008,000	5	テニス	516,000
6	バスケットボール	811,000	6	サッカー	360,000
7	テニス	689,000	7	バスケットボール	299,000
8	クリケット	573,000	8	サーフィン	278,000
9	オーストラリアンフットボール	472,000	9	ゴルフ	260,000
10	サーフィン	463,000	10	バレーボール	214,000

(表1) 各スポーツの推定参加人数(単位:人)
(出典) 全国調査を基に筆者作成

また、オーストラリア人は自らスポーツをす

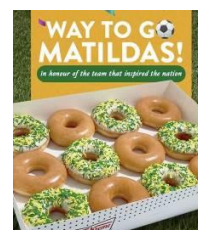
ることだけではなく、観ることも大好きである。2023年7月20日～8月20日に、オーストラリアおよびニュージーランドで開催された2023 FIFA 女子W杯では、多くの人々が国代表 MATILDAS (マチルダス) を応援し、大変な盛り上がりを見せた。

シドニー市内には、各地にパブリックビューイング会場が設置されたほか、ニューサウスウェールズ (NSW) 州政府が期間限定でシンボルマークを本来の紺青色と赤色から国の色 (緑色と金色) に変更、有名ドーナツ店がマチルダスを応援する商品を販売するなど、官民をあげて大会を盛り上げていた。

国民の応援を受け、マチルダスは史上初めて準決勝に進み、試合は人口の43%を超える1,115万人のオーストラリア人が視聴した²。小売業や旅行業を中心として76億ドル (約7,400億円) の経済効果³があったといわれている。大会後、アルバニー州首相は、施設の整備など、女子スポーツのさらなる支援のため2億ドル (約190億円) を拠出すると発表した⁴。



(写真1)
州政府のマーク



(写真2)
期間限定ドーナツ
(出典) 企業 Instagram

¹ 「National Sport and Physical Activity Participation Report October 2023」 (通称: AUSPLAY™)

² 8/17付 The AFR 「Matildas smash ceiling as total TV audience soars past 11m」

³ 8/12付 9NEWS 「Matilda's create \$7.6 billion economic boost for retail and travel industries」

⁴ 8/18付 ABC NEWS 「Seizing the Matildas moment, prime minister promises \$200 million for…」

2. オーストラリア政府のスポーツに対する考え

オーストラリア政府は、スポーツは人々の健康や幸福を増進し、様々な国や異なる文化から集まった人々を一つに結びつける上で大きな力を発揮するものと考えている。このため、誰もがスポーツを楽しめるよう、オーストラリアの先住民であるアボリジナルの人々やトレス海峡諸島民⁵、移民、女性、障がいを持つ人々など社会的弱者のスポーツ参加を支援する助成プログラムを設置している。また、スポーツの経済効果として年間 320 億ドル（約 3 兆 1,000 億円）のスポーツ関連売上や 128,000 人の雇用⁶を挙げている。

3. オーストラリア NSW 州と連携した本県の取組みについて

一方、本県もスポーツの力で福岡県をより元気にする「スポーツ立県福岡」の実現を目指して、スポーツ機会の創出やアスリートの競技力向上、大規模スポーツ大会の誘致などに取り組んでいる。さらに、近年は、各種スポーツの普及や競技力向上を目的として、オーストラリア NSW 州との連携を進めている。

ラグビーの分野では、2022 年 10 月に本県・（一社）福岡県ラグビーフットボール協会・NSW 州ラグビーフットボール協会の 3 者で、ラグビーの普及や競技力向上のための相互協力についての覚書を締結した。これを契機として 2023 年 8 月には、本県を本拠地とするプロラグビーチーム「九州電力キューデンヴォルテクス」と NSW 州を代表する「ワラターズ」が、競技力の向上や地域振興に向けた相互協力に関する覚書を締結した。

野球では、2023 年 8 月、本県・福岡県高等学校野球連盟・NSW 州野球協会の 3 者で覚書を締結した。2023 年 10 月 16 日～23 日には、覚書に基づき、NSW 州の女子選抜選手が本県を訪問し、本県を拠点とする女子硬式野球チーム「九州ハニーズ」との合同合宿を行った。合宿に参加した NSW 州の選手は、「野球が盛んな国と連携できることは大きな価値がある。」と述べていた。



(写真3) 合同合宿での集合写真

水泳においても、世界的なスイマーとして活躍したイアン・ソープ氏を輩出し、2023 年 7 月に福岡市で開催された世界水泳にも多数選手を送り出した NSW 州水泳連盟との提携を予定している。今後、本県と NSW 州との間で、スポーツをとおしたさらなる交流や相互協力を進めていく予定である。

オーストラリアでは、クイーンズランド州ブリスベンでの 2032 年夏季オリンピック開催など、今後大規模スポーツイベントが多数予定されている。引き続き、オーストラリアのスポーツに関する最新情報の収集およびフィードバックに努めたい。 ※ 為替レート 1 豪ドル=97 円

⁵ オーストラリア最北端のケーブ岬とパプアニューギニアの間にあるトレス海峡諸島の先住民。

⁶ KPMG Sports Advisory 「Sports Industry Economic Analysis」 (2020 年 4 月)